

令和元年度ひょうご若者被災地応援プロジェクト事業の活動

令和元年12月9日現在

団体・グループ	現地活動期間	活動人数	活動地	活動内容
東日本大震災				
1 兵庫県立大学大学院東北支援チーム	9/12~14	6人	宮城県南三陸町 福島県相馬市	農作業（綿・米）、ワカメ漁の手伝いや傾聴ボランティアを実施し、被災者と交流。また、被災地の現状や課題を学び、風評被害を払拭できるような情報を発信。
2 神戸大学東北ボランティアバスプロジェクト	9/25~30	16人	岩手県釜石市、大槌町、山田町	復興公営住宅・仮設住宅集会所での、足湯、お茶会、クラフト等のサロン活動を実施。また、地域交流イベントへの参加、地区全体・多世代での交流や戸別訪問を行い、今後の地域活動に積極的に参加、関わって貰える人材を発掘し、地域活動の活性化を支援。
3 兵庫県立篠山東雲高等学校 インターアクト部	11/2~3	6人	宮城県石巻市	地元団体が主催するサツマイモの芋ほり、食事の食べ放題などの「復興収穫祭」の準備、運営を支援。また、復興支援住宅では、地元の食材と丹波市の食材を用いたコラボ料理などを作り、住民との交流とコミュニティづくりを支援。
4 兵庫県立明石南高等学校 防災ジュニアリーダーMRDP	3/24~26	13人	宮城県南三陸町	公営災害住宅での茶話会実施や、ワカメの商品化に向けた「」めかぶり「塩ワカメの仕分け」作業を手伝うとともに交流会を実施。また、地元防災クラブと南三陸町の復興プランの策定。
熊本地震災害				
5 関西福祉大学～熊本支援プロジェクト～	9/9~13	19人	熊本県御船町、益城町、嘉島町	障害者支援施設での交流や、幼稚園と小学校にて子どもたちとの交流を行う。また、仮設住宅では炊き出し、災害公営住宅では清掃活動を実施。
6 兵庫大学 V-NET	9/10~13	6人	熊本県西原村	障害者就労支援施設で子どもの森の管理補助やコミュニティセンターの建設補助、傾聴による被災者の心のケアを実施。また、仮設住宅では茶話会を実施し住民と交流。
7 特定非営利活動法人 Future&Hope	9/20~24	9人	熊本県熊本市、人吉市、高森町	被災地の子ども、家族連れを対象としたお祭り、縁日を開催し、子どもたちや地域の人たちの心と体の癒しと元気づくり、復興支援。
8 KAKEHASHI	9/21~22	9人	熊本県益城町、西原村	仮設住宅での傾聴ボランティア、カフェ活動、足湯や子どもたちとのふれあいを行う。また、災害公営住宅では茶話会、小物作りなど一人暮らしの高齢者等への支援を実施。
9 神戸大学持続的災害支援プロジェクト Konti	12/11~13	6人	熊本県西原村	戸別訪問による対話・傾聴活動を実施。また、地域住民と協働しながらイベントを企画し、開催。
平成30年7月豪雨災害				
10 兵庫県立西宮香風高等学校 ボランティアサークル「VIENT」	8/5~6	24人	岡山県倉敷市、矢掛町	小学生・幼児対象のプレーパーク、子ども遊び、奉仕活動や現地学生（真備陵南高等学校）との合同清掃活動、防災知識の伝達、交流会等を実施。
11 特定非営利活動法人 Future&Hope	9/28	9人	岡山県倉敷市真備町	被災地の子ども、家族連れを対象としたお祭り、縁日を開催し、子どもたちや地域の人たちの心と体の癒しと元気づくり、復興支援。
12 被災支援ボランティア団体「おたがいさまプロジェクト」	11/3~4	7人	岡山県倉敷市真備町	児童館にてキッズカーニバルの手伝いや被災社宅での農業手伝いなどを実施。また、仮設住宅では、ホットケーキやシャボン玉づくりなど、ものづくりイベントを行うとともに、見守り、足湯傾聴ボランティアを実施。
13 兵庫県立大学減災復興政策研究科災害支援チーム	12/20~22	8人	広島県坂町	町有災害公営住宅、仮設住宅で足湯・喫茶などを実施。また、住民同士が交流する場を提供することにより、住民主体のコミュニティ形成の支援を行う。

14	LAN広島坂町支援チーム	12/21～22	10人	広島県坂町	町有災害公営住宅、仮設住宅で足湯・喫茶などを実施し、住民同士が交流する場を提供することにより、住民主体のコミュニティ形成の支援を行う。また、戸別訪問を行い、被災者の不安等ニーズを把握し、それに対応した支援を行う。
15	KOBE高校生豪雨災害ボランティアチーム	12/21・3/21	各24人	岡山県倉敷市真備町	被災者宅の清掃活動や現地ボランティア団体に集まっているニーズへ対応。また、活動中での被災者とのコミュニケーション、傾聴活動を実施。
令和元年8月の前線に伴う大雨災害					
16	学生被災地支援団体 Take 0	11/30～12/2	6人	佐賀県武雄市	被災者宅の清掃活動や家財の片付けなどボランティアセンターに集まっているニーズに対応する。また、活動中での被災者とのコミュニケーション、傾聴活動を実施。
令和元年台風第19号災害					
17	神戸大学 Tsudoi	11/15～17	9人	宮城県丸森町	被災者宅の土砂だしや家財の片付けなど、ボランティアセンターに集まっているニーズへ対応。また、作業中や休憩時間における被災者とのコミュニケーション、傾聴活動を実施。
18	兵庫県西脇北高等学校 ボランティア部	11/16～18	9人	長野県長野市	被災者宅の災害廃棄物の撤去や家財道具の片付け、家屋の清掃などを実施する。また、ボランティアセンターに集まっているニーズに柔軟に対応し、活動。

(注) 7、11は、同一団体の一連の事業ですが、活動地域毎に記載しています。

※予定を含む